

【EX03011】

【ホセ（布団干しバー）】

【試験名】

・布団干しバーホセ／最大荷重試験

【目的】

- ・製品強度・最大耐荷重（破壊荷重）の把握
- ・部材の破断・落下・転落事故の防止
- ・部材の各部接合部の強度把握
- ・安全性の確認

【試験日】

・2010年5月24日

【試験内容】

- 1) 布団干しバー壁付ブラケット壁固定は標準施工を前提としブラケット脚部分を剛接合にて架台に固定とする。
- 2) パイプとブラケットの接続は、標準仕様のビス固定とする。
- 3) パイプ中央部に25mm巾の布ベルトを介して荷重を加え、最大耐荷重（破壊荷重）を測定する。

【試験結果・評価】

- ・最大試験力2.672KN（約272Kg）にてパイプ部分が変形。
- ・パイプと壁付ブラケットの接続部（ビス固定部）は目視による異常はなし。
- ・最大試験力に於いてパイプの変形は見られるが部材同士の脱落はなし。

【注1】

・本試験は製品強度確認試験であり、建築側の取付精度・取付強度は100%剛接合として本試験を実施している。よって、建築現場での取付に於いては十分な下地強度を確保し、正しい施工方法にて壁固定を施す事を前提とする。

【注2】

・本試験結果は最大耐荷重（破壊荷重）を測定したものです。布団干しバーホセは正しい使用方法での耐荷重150kgとしていますのでご注意願います。